



民泊とは？どんなところをつつるの？

商工観光課にぎわい観光係 ☎0824-73-1179

市が取り組む民泊とは、いわゆる「地域の家庭にホームステイすること」です。市では、昨年度から県外の中高生を対象に民泊型の修学旅行受け入れに取り組んでいます。今回は民泊受け入れについて分かりやすく解説します。皆さんも子どもたちと一緒に、心温まる感動体験をしてみませんか？

民泊は何のためにしているの？

子どもたちと受け入れ家庭の交流を通じて、庄原市のファンを増やし、観光や定住促進といった地域活性化につなげることが大きな目的です。また、都市部の子どもたちが地域の方と交流しながら里山の生活を体験することで、コミュニケーション能力や自然の大切さなどを学ぶこともできます。

家が旅館や民宿ではなくても受け入れて良い？

広島県が平成23年に策定した「広島県農山漁村生活体験ホームステイ実施に係る取扱指針」に基づき、宿泊料を受け取らない、行政が加入した組織を構築することなどを条件として、教育目的の民泊受け入れが可能となっています。

民泊した子どもたちに何を食べさせたら良い？

子どもたちは「庄原市の暮らし」を体験するために来ています。皆さんが

普段食べている、地元の食材を使った料理を子どもたちと一緒に作って食べましょう。

どんな体験をしてもらえば良い？

特別な体験ではなく、それぞれの家庭で「普段の生活」を体験してもらいましょう。体験の例として、田植えや野菜の収穫などの農作業のほか、雪下ろしや草刈り作業などの地域活動、川遊びや山登りといった自然体験などさまざまなものがあります。

民泊受け入れ家庭に収入はある？

例えば1泊2食+生活体験の民泊を受け入れた場合、生徒1人につき6500円を体験料として民泊受け入れ家庭にお支払いします。
※庄原市さつやま体験交流協議会からお支払いします。

民泊受け入れ家庭になるにはどうすればいい？

登録用紙に必要事項を記入して、庄原市さつやま体験交流協議会事務局まで提出してください。登録用紙は同事務局や商工観光課および各支所地域振興室・産業建設室で配布しています。

問い合わせ・申し込み

庄原市さつやま体験交流協議会事務局(庄原市観光協会)
☎0824-75-0173

庄原さとやまガーデンフェスティバル2017 ガーデンコンテスト作品募集!

商工観光課にぎわい観光係 ☎0824-73-1179



昨年度の作品や作例

庄原観光いちばん協議会は、10月7日(出)9日(月・祝)の3日間で、国営備北丘陵公園を会場に「庄原さとやまガーデンフェスティバル2017」を開催します。会場内では、ワークショップや販売ブースなど、「花と緑」に関するイベントが盛りだくさんです。

その中のイベントの一つとして「ガーデンコンテスト」と題し、ミニガーデン作品のコンテストを実施します。審査員は世界のトップガーデナー・石原和幸さんで、優秀作品の表彰を行います。また、出展経費の一部助成なども行います。お気軽にご応募ください。

募集部門

- エキスパート部門：ガーデニングなどに関する事業者(収益事業を行っている者)を対象
- エンジョイ部門：花を愛する一般個人・団体(収益事業者を除く)を対象

応募方法

申込書を庄原観光いちばん協議会事務局に提出してください。申込書は庄原市ホームページからダウンロードするか、商工観光課の窓口で配布しています。

応募締め切り 8月31日(木)

問い合わせ

庄原観光いちばん協議会事務局(庄原市企画振興部商工観光課内)
☎0824-73-1179